

【小論文】

問題 別添の資料（平成28年6月3日付朝日新聞掲載の論文）を読んで、次の問に答えなさい。なお、解答は解答用紙の所定の枠内に収まるように記載しなさい。

問1

- (1) 西田幾多郎の哲学(西田哲学)が前提とした「日本の思想や感覚」とは、どのようなものですか。その内容を最もよく表していると思われる部分を文中からそのまま抜粋して答えなさい。
- (2) 文中の「西洋の思想」又は「西洋思想」とは、どのようなものですか。その内容を最もよく表していると思われる部分を文中からそのまま抜粋して答えなさい。

問2 著者は最後に「今日、改めて西田のような志が求められているのではないだろうか」と述べています。「西田のような志」とは、具体的にどのような志であるかを簡潔に説明した上で、著者がそのような志が今求められていると考える理由を述べなさい。

問3 別添の資料の中には記載されていませんが、1990年代の地球環境の保護に関する国際的議論の中で「西田哲学」が注目を集めたとの指摘があります。あなたは「西田哲学」のどのような考えが地球環境の保護のための基本的な考え方の形成にどのような影響を与えたと思いますか。問2の答えを参考にしながら、あなたの考えを述べなさい。

問4 別添の資料は、「異論のススメ」というタイトルが付されているシリーズ(連載記事)の中の1つの論文です。あなたはこの「異論のススメ」というタイトル自体から、どのようなメッセージを受け止めますか。あなたが感じたことを自由に述べなさい。

※別添資料として、朝日新聞掲載論文(2016.6.3)を筆記試験時に配付しました。